

2018 10月号 No.415

JA
だより

みづま

三潴町農業協同組合

いちご定植に向けて



収穫の秋 農業機械による事故にご注意!!

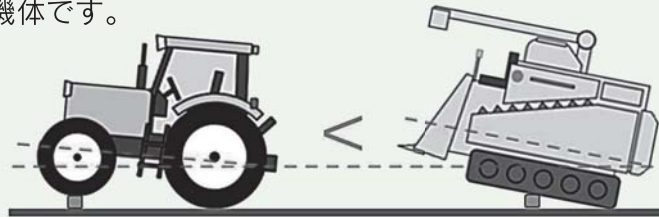
9月から11月は「秋の農作業安全月間」です。

収穫作業でコンバイン等の農業機械を使用する機会が多くなり、転倒や巻き込まれ事故により死亡や負傷等が多発する時期です。その事故の原因と対策を一部ご紹介いたします。

【死亡事故】

「死亡」事故の71%は「転倒・転落」が原因とされています。^{※1}

特にコンバインは構造上、重心が高く、畔越え時はトラクター等に比べて機体の傾きが大きく、転倒しやすい機体です。



< 高低差、死角に注意して転倒・転落を防ぎましょう >

- ・畦や突起物の乗り越え時は、**低速**で操作しましょう。
- ・10cm以上の高低差がある場合は、**あゆみ板**を使用しましょう。
- ・**死角**に注意し、特に後進時は慎重に操作しましょう。

【負傷事故】

つづいて「負傷」事故については、刃の「巻き込まれ」が70%^{※2}となっております。

収穫中に詰まったワラの除去や点検をするときにエンジンを切り忘れて巻き込まれた等の事故が多く起こっています。



< ワラ詰まりの除去作業時はエンジンを停止 >

- ・ワラの巻き付きを除去する際は必ずエンジンの停止を確認して行いましょう。
- ・衣服やタオル等が回転部に巻き込まれないように、適切な服装で作業しましょう。

JAでは農業機械の整備・点検や事故後の保障等も手厚く行っています。事故が多くなる時期なので、この機会にぜひご利用下さい。



【お問い合わせ先】

機械のトラブル・点検: 営農経済部 農機具家電センター TEL: 0942-64-4275
事故・共済: 金融共済部 TEL: 0942-64-2212

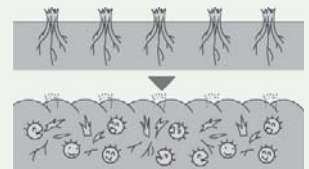
※1 農林水産省「平成28年に発生した農作業死亡事故の概要」参考

※2 農業機械の事故実態に関する農業者調査結果(生研センター・平成20年5月) 参考

【収穫し終わったワラはすき込みをしましょう。】

JAでは収穫後のワラのすき込みを推進しています。

すき込みは、土を軟らかくし、根の発達と活力を高め、肥料の軽減につながるとともに、微生物の働きを活性化させるため、生産が安定し収量や品質向上にも効果があります。



< 野焼きをする場合の注意点 >

やむを得ず野焼きをする場合は次の事に気を付けましょう。

- (1) 建物やビニールハウス等の近くでは実施しない。
- (2) 一度に大きな野焼きや、小規模でも一度に数か所の野焼きはせず、少しずつ行う。
- (3) 火をつけたら消火するまでその場を離れない。
- (4) 野焼きが終わったら、確実に消火する。

< 着衣に着火した場合 >

- (1) 止まる(走ると風が起こり勢いを大きくする)
- (2) 倒れる(燃えているところを地面に押し付ける)
- (3) 転がる(地面に倒れ左右に転がり、窒息消火をする)

以上の事を守り、安全に作業をしましょう。また、もし炎が大きくなった場合は無理に消火しようとせず、速やかに消防署(119番)に通報しましょう。



この度の「平成30年7月豪雨」により、被害に遭われた皆様に謹んでお見舞いを申し上げますとともに一日でも早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。また、今年だけでも日本各地で様々な災害がおきています。万一災害が起きてあわてないように事前に『そのとき』に備えましょう。

<避難グッズを点検しよう>

まず、次の優先順位を参考に、グッズを備えておくことをお勧めします。

- ①自宅が危機に直面した場合に避難を助けるもの
→懐中電灯やヘルメット等
- ②避難生活で健康を維持するために必要なもの
→救急用品、幼児のミルクやおむつ等
- ③その他
→マスク・耳栓・ウエットティッシュ等



水や食料の備蓄の目安は、家族の人数×最低3日分。一週間分の備蓄があるとより安心です。卓上コンロや燃料、簡易トイレ等長期避難用に必要なものはキャンプ用品でそろえておくのもおススメです。

<非常持ち出し袋の中身をチェック!>



※飲料水は一人1日あたり3Lが目安。500mlペットボトルで用意

※非常食は菓子類やゼリー状のものも重宝します

※医薬品は、消毒液・三角巾・胃腸薬・解熱剤を入れておくといでしょう

※財布や保険証などの貴重品も持ち出してください

<手間をかけずに簡単調理>

大規模災害時にはガスや電気、水道等の供給が断たれ、一時的に食料品が入手しにくくなることも。そんな時は手元にある食材をいかに上手に使うかがポイントです。

例えばポリ袋でもご飯が炊けます!

【材料】

米1合に対し水210ml程度(無洗米のほうが好ましい)

高密度ポリエチレン袋

【作り方】

- ①袋に米と水を準備する。ご飯に味をつけたい場合は塩昆布や佃煮等を全体にまぜておくとい。
- ②こぼさないように米と水を入れ、空気を抜きながら袋の上部で縛る。
- ③②を鍋に蒸し布などの布に包んで入れる。20分茹でた後、15分から20分蒸らして出来上がり。

JA管内の出来事

8/ 22 元気クラブ研修会（犬塚購買店2階会議室・茶の文化館）



元気クラブ会員はJA福岡中央会職員よりJA助けあい組織活動をめぐる情勢についての研修を行い、助けあい組織の理解を深めました。その後、昔ながらの抹茶碾き体験をしました。

8/ 25 役職員合同研修会 （本所2階農業振興対策室）



特定社会保険労務士の福田和子氏を講師にハラスメントのない職場について研修を受けました。その後、JA職員より中期方針の取組みについて説明をしました。

9/ 2 久留米フェスティバルin天神2018 （福岡市役所ふれあい広場）



ハトムギを使ったオリジナル商品の販売をしました。

9/ 3 3団体合同研修会 （三潴総合支所2階会議室）



青壮年部はよろず支援拠点コーディネイターの久留さつき氏を講師に招き、簡単に経営に役立つ経理についての研修会をしました。

9/ 6 いちご陽光処理 （いちご・たまねぎ集荷場広場）



いちご部会は、株に水と太陽の光を与える陽光処理をしました。

イベント情報

JAで10月に行うイベントをご紹介します。ぜひお越しください。

<金融共済部>

●年金感謝デー

【日時】平成30年10月15日(月)～19日(金)午前8時30分～午後4時

【場所】本所1階金融共済窓口

【賞品】ご飯のお供セット

※年金振込をしていただいている方で、期間中に年金振込貯金通帳をご持参のうえ来店頂いた方に窓口にて「スピードくじ」を1枚進呈します。「当たり」が出たら商品と交換します。

●無料年金相談会

【日時】平成30年11月18日(日)午前9時～午後4時

【場所】本所1階金融共済窓口

※電話受付の方を優先とさせていただきます。

【お問い合わせ先】金融共済部 TEL:0942-64-2212



<営農経済部 資材課>

●直売所の日のイベント

【日時】平成30年10月2日(火)午前8時30分～午後6時

【場所】犬塚購買店

※来店いただいた方に1人1本JAの栄養ドリンク「リキゴールド2000」をプレゼント

●ふとん展示会

【日時】平成30年10月9日(火)午前8時30分～午後5時

【場所】犬塚購買店2階会議室

●除草剤期間限定特売会

【日時】平成30年10月26日(金)～11月10日(土)午前8時30分～午後6時

※10月28日・11月3日・4日を除く

●本所出張朝市

【日時】平成30年10月15日(月)午前9時～正午

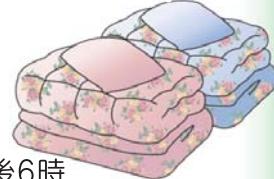
【場所】本所玄関前

●日曜朝市

【日時】平成30年10月21日(日)午前8時30分～午前11時

【場所】犬塚購買店

【お問い合わせ先】営農経済部資材課 TEL:0942-64-4373



3ページで防災について記載していますが、今回は「もしも」の時に常備している食品で簡単に食べられるサラダをご紹介します。

繊維たっぷりサラダ



材 料

- ・切り干し大根
- ・ツナ缶・コーン缶など家庭にストックしている缶詰
- ・Aコープ商品のめんつゆ・マヨネーズ・すりごま
- ・きゅうり・人参など冷蔵庫内にある野菜

作 り 方

- ①ビニール袋に切り干し大根と少量の水を入れて戻す。
- ②切り干し大根が軟らかくなったら水気を切り、適当な長さに切る。また、冷蔵庫内の野菜を切り干し大根の長さに合わせて千切りにし、塩を振ってしんなりさせて絞る。
- ③②と缶詰類を混ぜ合わせ、めんつゆやマヨネーズで味付けをし、ゴマを振りかけて完成。



災害時には野菜を食べる機会がなかなかないと聞きます。使用する水も限りがあります。そのような時に代替できるものがあれば、とまいご紹介しました。



組合員資格のご確認と異動手続きのお願いについて

定款の一部変更により正組合員の加入資格が変更となります。

組合員の皆様の組合員資格、住所、氏名等に変更があった場合は変更手続きが必要です。変更がある場合は本所窓口にご相談の上、変更手続きをお願いします。手続きの際には運転免許証等の本人確認できる公的書類と印鑑をご持参下さい。

なお、組合員資格要件は以下のとおりです。

【正組合員資格】(①・②のいずれかに該当する方)

①農業を営む個人であって、住所又は耕作する土地が三潴町にある方

②1年のうち60日以上農業に従事し、住所又は耕作する土地が三潴町にある方

【准組合員資格】(①・②のいずれにも該当せず、③・④のいずれかに該当する方)

③三潴町に住所があり、JAの事業を利用できる方

④三潴町の事業所に勤務し、JAの事業を1年以上継続利用している方

【お問い合わせ先】総務部 管理課 TEL:0942-64-2211

福岡独自品種の不正な生産・流通を防ぎましょう!



これらは福岡県が育成した代表的な登録品種です。
ルールを守って、農産物の価値を守りましょう!

- ・不正入手した種苗の無断栽培は、**種苗法違反**です。
- ・違反した場合、損害賠償を求められたり、刑事罰が科せられることがあります。
- ・正規種苗の販売先は記録されているため、不正に入手した種苗で生産・販売すると、不正はすぐに判明します。
- ・品種名を偽っても、DNA判定により明らかになります。
- ・増殖した種苗を無断で他人に譲る行為も、**種苗法違反**です。

<不正な種苗流通の通報・お問い合わせはこちら>

福岡県農林産物知的財産権センター(福岡県農林業総合試験場知的財産活用課)

〒818-8549 筑紫野市大字吉木587 TEL 092-924-2986

FAX 092-924-2981

農繁期休日営業について

JAは10月の農繁期に伴い、下記の施設で日曜日及び祝日営業を行います。

ぜひご利用ください。

	農機具・家電センター	西牟田給油所
10月 7日	8:30~17:00	8:30~17:00
10月 8日	8:30~17:00	8:30~17:00
10月14日	8:30~17:00	8:30~17:00
10月21日	8:30~17:00	8:30~17:00
10月28日	8:30~17:00	8:30~17:00

※日曜日及び祝日の配送については、休業とさせていただきます。

【お問い合わせ先】

農機具・家電センター TEL:0942-64-4275

西牟田給油所 TEL:0942-65-1255

ATM稼働一時休止のお知らせ

いつもJAみづまをご利用いただきありがとうございます。

この度JAバンクの全国統一電算システムの更新に伴い、誠に勝手ながらATM・JAネットバンク等のサービスを一時休止させていただきます。

ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

<休止日>

平成30年10月6日(土)・7日(日)・8日(月・祝)

<休止させていただくサービス>

- ・JAバンクのATM
- ・コンビニ等のATM
- ・JAネットバンクサービス
- ・デビットカードサービス

【お問い合わせ先】金融共済部 TEL:0942-64-2212

農業用廃プラスチック類及び 廃棄農薬・農薬空容器等回収のお知らせ

10月3日と4日に農業用廃プラスチック類を回収します。日程によって回収品目が異なりますので、ご注意ください。

また、今回は2年に1回の廃棄農薬・農薬空容器の回収も行います。

【回 収 日】平成30年10月3日(水) その他農業用廃プラスチック
4日(木) 農業用廃ビニール・廃ポリ
廃棄農薬・農薬空容器

【回収時間】両日午前9時～午後3時(時間厳守でお願いいたします)
※正午～午後1時は除く

【回収場所】本所駐車場広場

【回収品目】

＜その他農業用廃プラスチック＞

- ・シルバーマルチ・寒冷紗・遮光ネット・ブルーシート・牧草シート・空フレコン・パオパオ・ネット・網・サイロラップ・苗箱・コンテナ・アゼシート・タンク・ポット・ポットトレイ・パッカー・バンド・パイプ・アゼ波板・農薬ボトル(空)^{※1}等

＜農業用廃ビニール・廃ポリ＞

- ・農業用マルチ(白・黒・ツイン・グリーン)・農業用廃ビニール・農業用廃ポリ・肥料袋(空)

＜廃棄農薬・農薬空容器＞

- ・使用期限の切れた農薬・農薬空容器

【回収金額】その他農業用廃プラスチック 54円(税込)／1kg
農業用廃ビニール・廃ポリ 37円(税込)／1kg
廃棄農薬・農薬空容器 250円(税込)／1kg

お 願 い !! 1. 産業廃棄物処理業者との処理契約締結の権限を協議会に委任する必要があります^{※2}。(委任がなければ回収ができませんので、持ち帰って頂くことになります。)

2. 委任状、計量札につきましては、待ち時間等の短縮のため、あらかじめ、記入しお持ち頂きますようお願いいたします。

3. JAに貯金口座をお持ちの方は口座振替も可能です。(口座振替をご希望の方は印鑑及び通帳をご持参下さい)

4. 運搬時には、「書面携帯」及び「車両の表示」が必要です。

「書面携帯」:車両備付用に必要事項を記入し、搬送する車に備付けして下さい。

「車両の表示」:車両両側面表示用に必要事項を記入し、搬送する車の両側面にテープ等で貼り付けてください。

※1 容器を洗っていない場合は受取ができませんので、その場合は、JAの回収場所にお持ちください。

※2 廃棄農薬・農薬空容器については、印鑑が必要となりますので、必ずご持参ください。

【お問い合わせ先】＜農業用廃プラスチック類＞

久留米市三潆町農業用廃プラスチック等適正処理推進協議会

TEL:0942-64-2315

＜廃棄農薬・農薬空容器＞JAみづま営農経済部資材課

TEL:0942-64-4373



〔同和問題を知っていますか〕

同和問題とは

★日本固有の人権問題

日本には、特定の地域の出身であることなどを理由にして、結婚や就職において不利な扱いを受けたり、差別的言動を受けるという問題があります。

このような地域は「同和地区」、「被差別部落」と呼ばれ、この日本固有の人権問題は「同和問題」と呼ばれています。

この問題は、日本社会の歴史的発展の過程で形づくられた身分的差別による差別意識が、現代社会にまだに残っているために起きています。この人権問題を解決しようという努力が長い間なされてきましたが、今なおなくなっていない。

人権教育啓発推進センター冊子より

農産物直売所オススX商品

生産者：西郷 吉勝さん

西郷さんは直売所で「西郷さんちのおいしいお米」を販売しています。

この商品は「ヒノヒカリ」と「にこまる」を混ぜて入れており、「乾式無洗米」と「有洗米」を販売しています。西郷さんは「イベントで量り売り等を行ない、どうしたら食べてもらえるのかを考えてPRしてきた。今後も多くの場でお客様に食べていただけるように努力していく」と話されていました。新米は11月頃とのことなので、ぜひ買い求めください。

【商品】 西郷さんちのおいしいお米
(無洗米・有洗米) 1袋(5kg) **1,900円** (税込)

【お問い合わせ先】 営農経済部 資材課 TEL: 0942-64-4373



お誕生日おめでとう



【集 落】 本町
【名 前】 田川 雄基くん

【生年月日】 平成24年10月2日

【両 親】 父：豊さん 母：京子さん

【お子様に一言】 誕生日おめでとう。これからも元気にお姉ちゃんと遊んでね。



【集 落】 仲小路
【名 前】 永田 莉子ちゃん

【生年月日】 平成24年9月15日

【両 親】 父：智士さん 母：康代さん

【お子様に一言】 もうすぐ一年生！これからも元気で明るい莉子でいてね。

～誕生日を迎えるお子様の写真募集中～

まもなく誕生日を迎える小学校入学前のお子様の写真を募集します。
下記の必要事項をご記入の上、メール又は電話でのご連絡お待ちしております。

〈必要事項〉・写真 ・集落 ・名前(ふりがな) ・性別 ・年齢(生年月日)
・お子様に一言(10～30文字) ・ご家族の名前

【お問い合わせ先】 経営対策室(担当 安部) TEL: 0942-64-2211

【ア ド レ ス】 kouhou@ja-mizuma.or.jp

ご応募お待ちしております。



編 集 後 記

収穫の秋ということで大変忙しい時期になります。広報誌2ページに掲載しておりますとおり、事故等には十分注意して作業を行ないましょう。

また、広報誌に家の光の購読申込みのチラシを折込みをしていますので、申込書を記入のうえ資材課までご提出ください。(安部)